

企業・団体名 (株式会社 橋詰組)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.11.30変更】

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合選択入力	【予定】の場合選択入力	具体的な取組 (異なる取組があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はさらに項目記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本			・雇用、教育、昇進、登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件で差別しない体制を構築し人権尊重への責任を果たすため研修会や講演会の参加情報収集を行い理解を深めている。					5.1 5.2 5.5	8.5 8.7 8.8	10.2 10.3									16.1 16.2 16.7
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本			・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に定めている ・研修の実施、相談窓口の設置、情報提供を行っている ・全社員にハラスメント禁止の周知を行っている					5.1 5.2 5.5	8.5 8.8									16.1	
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本			・労基法等の改正内容を社長を含めた全社員に毎月の社内会議にて周知している ・長時間労働是正のための労働生産性の改善、時間管理、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応を行っている ・社労士による長時間労働と健康に関する指導を行っている ・時単で有給をとれるように就業規則を改定した						8.5 8.8										
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本		【予定】	・外国人労働者へ現在在職していないが、雇用に向けたセミナーへ参加している。 ・外国人の雇用を進めていく				4.4		8.7 8.8	10.2 10.3									
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本			・社内安全衛生委員会を設置し、毎月2回事業主巡回安全衛生ハットロールを実施している。 ・毎回事業主巡回報告書を使い、元請け・下請け共に安全衛生指導の問題点と対策について注意喚起を行っている			3		8											
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本			・毎年1回定期健康診断・ストレスチェックの結果をもとに、産業界による健康及びメンタルヘルスの個別及び全体指導を行っている			3													
	7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本			・女性が作業所でも活躍ができるよう、作業所環境を整えている ・65歳定年としているが、65以降も出来る限り働いてもらえる環境を整える				5.1 5.5	8.5	10.2 10.3										
	8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本			・新入社員研修、外部機関のセミナー、ODPS,CDPS習得のためのセミナー等への参加している ・業務に必要な資格・免許の積極的習得を推進している(会社負担)			4	5.5	8	9										
	9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本			・労働基準法に則り、対応している ・社員全員月給制対応している				5.5	8.5	10.2 10.3										
	10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ			・体力測定及び結果のフィードバック指導を実施 ・しゅいんのご家族宛に特定検診の案内を送付し、受信勧奨を行っている			3		8											
	環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			・廃棄物の分別を徹底し、適切な管理・種類・排出量など現状を把握し、台帳を整備している。								11.6	12.4		14.1				
		12	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本			・塩尻市環境スタンダードに則り、自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している。					7.3					13					
		13	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本			・塩尻市環境スタンダードに則り、年間計画を策定し、使用量及び排出量の削減を実施している					7.2 7.3				12.4	13.3					
		14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本			・法令等の周知を行っている			3.9	6.3				11.6	12.4						

	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (※などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
29	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本			・製品・サービス使用時に想定されるリスクは、設計図・設計書に基づいたセクシに努めている。 ・施工中の第三者災害には十分に注意し、毎朝のTBMに置いて安全指示書をおこなっている。また、方が一に備えて保険制度に加入している。			3	9								12	13	14	15	16	17	
	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本			・顧客からのクレーム対応など、品質を保证する仕組みを構築している									9									
	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ				・環境に配慮した製品・製造、環境負荷の少ない工法を顧客に提案・施工につとめている。 ・資材発注時に設計図書などを再チェックし、残余資材の発生を防止している						6						12	13	14	15		
30	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ			・災害防止・復旧工事に積極的に対応し散る。 ・除雪・融雪剤散布・倒木処理の対応を迅速に行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本			・地域に根差した企業を目指し、地域の方の声を大切にし、貢献に努めている。				4						9		11	12		14	15	17	
31	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ			・地域の防災活動に参画している。 ・塩尻市の消防団協力事業所の認定を受けている				4								11				14	15	17
	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地産地消、地産外販)している	チャレンジ			・益・暮れのご贈答品は塩尻市のワインを使っている。								8	9		11	12	13					
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本			・社に基づき経営理念及び品質、安全、環境に対する方針・目標を設定し社員に周知している。									8	9							17	
32	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本			・社内会議・掲示板等で法令遵守の重要性を全社員に向けて発信及び周知している。																	16	
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本			・塩尻市環境スタンダード活動における責任者を選任し、体制を整備している。																	16	
33	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本			・適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、具体的な内容に努めている。																	16	17
	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ			・社内規則を定め、リスクを洗い出し、評価を行った上で適切な対策を講じている。																		16
34	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ			・社内会議や掲示板でCSRを常に周知し、責任を持った対応に取り組んでいる。																		16
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ			・事業継続計画の策定、定期的な訓練を実施している										9		11		13	13.1		16	
35	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ			・後継者候補に今後の継承事業内容を指導し、共に、株式譲渡を毎年実施している。									8	9							17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組も予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。)
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認定制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)

○ この「要件2」は、ISO26000(※1)、RBA (Responsible Business Alliance) (※2) 行動規範等を参考に、非財務情報 (SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項) について整理し作成
 ○ 「SDGsとの関連性」については、各項目については、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**赤字**、間接的(結果として)に寄与する17ゴールに当てはまる場合は、**赤字**で番号を記載
 ○ 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 ※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定